

SCS VOL.2



昔の遊びを教えてくださいました

1月15日（金）に、学校支援ボランティアの方11名にご協力いただき、1年生81名が生活科「むかしのあそびをたのしもう」の学習を行いました。けんぱ、めんこ、ぼうずめくり、かるた、あやとり、おはじき、お手玉、こまのなつかしい8種類の遊びを教えてください、一緒に体験をさせていただきました。

ボランティアの方からめずらしいめんこを見せていただいたり、初めて体験する遊びや、知らなかった遊び方を知ることができたりと、3,4時間目を楽しく過ごすことができました。



子どもたちの感想をいくつか紹介します。

- *お手玉のむかしあそびをおしえてくれてありがとうございました。お手玉では一つの手でお手玉ができてたのしかったです。また、やりたいです。
- *むかしの人は、ゲームがなくてもこうしてたのしんでいたのかとおもいました。
- *あやとりは、ともだちにおしえてもらったり、いえでもれんしゅうしたりしてほうきができるようになって、大きくなりました。
- *ぼくは、ぼうずめくりがたのしかったです。どうしてかという、ぼうずがつづいたからです。けんぱもたのしかったです。どうしてかという、けんぱとジャンプするのがおもしろかったからです。
- *こまがいちばんたのしかったです。どうしてかという、たくさんまわせたからです。

ご協力いただきましたボランティアの皆様、ありがとうございました。来年度以降もこの学習は続きます。昔あそびでボランティア参加の輪が広がるとありがたいです。お気軽に参加していただき、子どもたちと楽しい時間を過ごしていただければと思います。今後ともよろしくお願いいたします。



5年生の防災学習が行われました

1月19日（火）に、各町ごとに分かれ、消防団員や自警団のみなさん、民生委員さんから防災のお話を聞きました。

火災や地震が起きた時、自分の身を守るため、地域の安全を守るため、消防団や自警団の方々が日々努力しておられることや、いざそうなった時に私たちがすべきこと、事前に考えることの大切さを教えてくださいました。

雪の降る中でしたが、消火ポンプが設置されている場所や、町内で保管されている防災器具などを実際に見せていただきました。子どもたちは、普段通っている道や公園に「こんなものが設置されていたなんて、何年も通っているのに気づいてなかった!」とおどろいていました。防災学習を期に、もし災害が起こった時にどこへ避難するか、非常食の準備など、ご家族で話し合うきっかけになればと思います。

